

令和4年

松前町議会

第4回臨時会会議録

令和4年 6月27日 開会

令和4年 6月27日 閉会

松前町議会

各 位

会議録の作成にあたっては、誤りのないよう留意しておりますが、時間の関係上原稿校正は初校しかできなく、誤字、脱字等がありますことを深くお詫び申し上げます。

まことに恐れ入りますが、御了承のうえ御判読いただきたくお願い致します。

松前町議会議長 伊 藤 幸 司

目 次

○提出案件及び議決結果一覧表	1 頁
----------------------	-----

令和 4 年 6 月 2 7 日(月曜日) 第 1 号

○議事日程	2 頁
○会議に付した事件	2 頁
○出席議員	2 頁
○欠席議員	2 頁
○出席説明員	2 頁
○職務のため議場に出席した事務局職員	2 頁
○議長あいさつ	3 頁
○開会宣告・開議宣告	3 頁
○諸般の報告・議事日程	3 頁
○日程第 1 会議録署名議員の指名	3 頁
○日程第 2 議会運営委員会報告	3 頁
○日程第 3 会期の決定	3 頁
○日程第 4 議案第 3 8 号 令和 4 年度松前町一般会計補正予算(第 5 回)(提案 説明・質疑・討論・採決)	4 頁
○閉会宣告	7 頁

提出案件及び議決結果一覧表

1. 町長提出案件

議案番号	件名	議決月日	議決結果
38	令和4年度松前町一般会計補正予算(第5回)	4. 6. 27	原案可決

令和4年 6月27日（月曜日）第1号

令和4年
松前町議会第4回臨時会
令和4年 6月27日(月曜日) 第1号

◎議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名
 - 日程第2 議会運営委員会報告
 - 日程第3 会期の決定
 - 日程第4 議案第38号 令和4年度松前町一般会計補正予算(第5回)
-

◎会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
 - 日程第2 議会運営委員会報告
 - 日程第3 会期の決定
 - 日程第4 議案第38号 令和4年度松前町一般会計補正予算(第5回)
-

◎出席議員(12名)

議長	12番	伊藤幸司君	副議長	11番	堺繁光君
	1番	疋田清美君		2番	飯田幸仁君
	3番	沼山雄平君		4番	宮本理恵子君
	5番	福原英夫君		6番	近江武君
	7番	工藤松子君		8番	西川敏郎君
	9番	梶谷康介君		10番	斉藤勝君

◎欠席議員(0名)

◎出席説明員

町長	石山英雄君	副町長	若佐智弘君
総務課長	尾坂一範君	政策財政課長	佐藤隆信君
保健福祉課長	堀川昭彦君	商工観光課長	田中建一君
会計管理者	三浦忠男君	教育長	宮島武司君
監査委員	藤崎秀人君	監査委員事務局長	鍋島孝明君

◎職務のため議場に出席した事務局職員

議会事務局長	鍋島孝明君	議会事務局次長	佐藤巧君
議会事務局主任	三上大輔君		

◎議長あいさつ

○議長(伊藤幸司君) おはようございます。

一言、ご挨拶を申し上げます。

本日、令和4年松前町議会第4回臨時会が招集されましたところ、皆様には何かとご多忙のところご出席下さいまして、会議の運びに至りました事を厚く御礼申し上げます。

◎開会宣告・開議宣告

○議長(伊藤幸司君) ただ今から令和4年松前町議会第4回臨時会を開会致します。

直ちに会議を開きます。

◎諸般の報告・議事日程

○議長(伊藤幸司君) 議会に関する諸報告並びに本日の議事日程につきましては、お手元に配布のとおりであります。

◎会議録署名議員の指名

○議長(伊藤幸司君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、2番飯田幸仁君、3番沼山雄平君、以上2名を指名致します。

◎議会運営委員会報告

○議長(伊藤幸司君) 日程第2、議会運営委員会の報告を求めます。

議会運営委員会委員長、沼山雄平君。

○議会運営委員会委員長(沼山雄平君) 先程開催された議会運営委員会において、本臨時会の会期は本日1日限りと致しまして、議事日程につきましては、お手元に配布のとおり進めることに決定致しました。以上でございます。

○議長(伊藤幸司君) 以上で報告済みと致します。

◎会期の決定

○議長(伊藤幸司君) 日程第3、会期の決定を議題と致します。

お諮り致します。

ただ今の議会運営委員会報告のとおり、今期臨時会の会期は本日1日限りと致したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) ご異議なしと認めます。

よって、そのように決定致しました。

○議長(伊藤幸司君) 日程第4、議案第38号、令和4年度松前町一般会計補正予算(第5回)についてを議題と致します。

提出者の説明を求めます。政策財政課長。

○政策財政課長(佐藤隆信君) おはようございます。

ただ今議題となりました議案第38号、令和4年度松前町一般会計補正予算(第5回)は、国から示された令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金交付限度額に、町単費を上乗せした、コロナ禍において、原油価格物価高騰等に対応した生活者支援を主とした緊急の実施を要する予算補正の計上です。

それでは、議案に基づき説明させていただきます。

令和4年度松前町の一般会計補正予算(第5回)は、次に定めるところによるものでございます。

第1条、歳入歳出予算の補正です。既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億159万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ57億9千709万円とするものでございます。第2項と致しまして、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」によるものでございます。

それでは、歳入歳出の詳細を事項別明細により説明させていただきます。まずは歳出からです。10ページをご覧ください。

3. 歳出です。2款5項1目12節、就業構造基本調査業務委託料で、4万1千円の追加計上です。これは、本年度実施予定の10月1日基準日の就業構造基本調査において、総務大臣から2箇所の対象調査区が示され、静浦地区の一部と建石地区の一部が対象調査区となりました。建石地区の調査対象施設は、特別養護老人ホーム松前南殿荘しかなく、南殿荘につきましては、調査員が調査するよりも、施設に業務を委託した方が調査が円滑に進むため、当初予算で既に調査員に係る予算は措置しておりましたが、委託費は予定していなかったため、調査業務委託料を計上し、就業構造基本調査を進めるものでございます。

11ページです。3款2項1目児童福祉総務費で、50万円の追加計上です。10節から18節の子育て世帯臨時特別給付金給付事業合計で、50万円の計上です。これは、令和4年第2回定例会における補正予算第4回で、低所得の子育て世帯に対する、子育て世帯生活支援特別給付金として、住民税均等割が非課税である父母等に養育される児童1人につき、5万円を全額国の財源で給付することの予算議決をいただきました。その後、北海道においても同様の対象者に国の給付金の上乗せ分として、児童1人につき、1万円を給付することとしたことによる計上で、給付対象児童は、既決予算と同様に45人を見込んでおります。

12ページです。7款1項1目商工振興費で、1億5万円の追加計上です。18節であります。先に新型コロナウイルス感染症緊急経済対策生活応援商品券発行事業補助金で、8千705万円の計上です。これは、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の令和4年度の交付限度額が示され、その大部分がコロナ禍において原油価格物価高騰等に対応する分として、当該交付金による支援の効果が町民等に直接的に及ぶ事業を対象とするとされており、効果を直接的に及ぼせるということで、各自治体では商品券等の

配布を予定するお話も聞いております。松前町としては、町民全員の1人につき1万円の生活応援商品券を配布するとともに、令和4年度の住民税非課税世帯には、追加で1世帯あたり1万2千円の同商品券を配布しようとするものです。なお、追加分は北海道の高齢者世帯等生活支援事業と連携し、同補助金も財源として活用しようとするものであります。

次に、消費循環型クーポン券発行事業補助金で、1千万円の計上です。これは、令和4年第1回定例会における補正予算(第1回)で、消費循環型クーポン券発行事業補助金2千万円を予算議決いただいた事業の上乗せ分であります。本事業は、当初8月から9月にかけて実施し、現金1千円のお買い上げごとに300円のクーポン券が返ってきて、他の利用店で使用できるもので、昨年も好評でありました。本事業も町民に直接的に還元される事業であり、生活応援商品券との併用はできませんが、現金の買い物にも支援するために、既存事業に上乗せし、合計3千万円で実施しようとするものでございます。利用期間については、クーポン券は7月29日から9月30日までを予定し、生活応援商品券は8月1日から12月31日までを予定しているところでございます。なお、参考資料として、14ページから15ページにかけて、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の各事業への充当状況を、16ページには、生活応援商品券発行事業補助金の概要を掲載しておりますので、ご参照願います。

次に、1目へ戻りまして、松前商工会補助金で300万円と、2目18節松前観光協会補助金で100万円の追加計上です。これは、来る8月のお盆に実施する城下時代まつりと納涼花火大会につきましては、松前観光協会と松前商工会が各自主体となって実施している事業でございますが、どちらも各事業者等から協賛金を集め実施してございますが、コロナ禍の長引く影響と原価の物価高騰等により、協賛金集めが難しいという意見や規模縮小での実施を検討しているもののお話もあり、2年以上続くコロナ禍の影響は、経済的にも気持ち的にも疲弊させており、町としては、こういう時期だからこそ対策をきちんととって、これまで以上の時代まつりや花火大会で町を盛り上げ、前向きな姿勢で積極的な活動を期待して、花火大会の協賛金相当分の300万円と、時代まつり協賛金相当分の100万円を松前商工会、松前観光協会へ臨時で補助し、財源の補償を確保した中で、前向きに協賛金を集めていただき、その協賛金と補助金を合わせて、パワーアップした形で実施し、以前の盛り上がりど、気持ちを上げて行ってもらいたいとした臨時支援補助金であります。

以上が歳出です。次に歳入です。6ページをご覧ください。

2. 歳入です。10款1項1目1節地方交付税で、3千519万1千円の追加計上です。これは、歳出に対する財源調整によるものです。

7ページです。14款2項1目1節新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で、6千189万9千円の追加計上です。これは、歳出で計上しております新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業に対する国庫補助金の計上です。なお、この内訳は、参考資料14ページにも掲載しております。

8ページです。15款2項2目1節高齢者世帯等生活支援事業費補助金で、396万円の追加計上です。これは、歳出で計上しております、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策生活応援商品券発行事業の住民税非課税世帯へ対する追加分を対象とする同補助金の計上です。

次に、2節北海道子育て世帯臨時特別給付金給付事業費補助金で、50万円の追加計上です。これは、歳出で計上しております子育て世帯臨時特別給付金給付事業に対する同補助金の計上です。

9 ページです。3 項 1 目 4 節各種統計調査委託金で、4 万 1 千円の追加計上です。これは、歳出で計上しております統計事業に対する同委託金の計上です。

以上が歳入です。2 ページをご覧ください。

第 1 表歳入歳出予算補正で、歳入です。歳入合計が、補正前の額 5 億 6 千 5 万 4 千 9 百 9 千円に、補正額 1 億 1 千 5 百 9 万 1 千円を追加し、補正後の額を 5 億 7 千 7 万 0 千 9 百円にするものでございます。

3 ページです。歳出です。歳出合計につきましても歳入同様、補正前の額に補正額 1 億 1 千 5 百 9 万 1 千円を追加し、補正後の額を 5 億 7 千 7 万 0 千 9 百円にするものでございます。

以上で議案第 38 号、令和 4 年度松前町一般会計補正予算(第 5 回)の説明とさせていただきます。ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長(伊藤幸司君) 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

質疑ありませんか。

2 番飯田君

○2 番(飯田幸仁君) 資料の 1 2 ページ、7 款 1 項 1 目の商工振興費について質問したいと思えます。

生活応援商品券発行事業補助金なんですけども、町民にしてみると、大変助かるものだと思います。1 万円という金額は区切りがいいわけではございます。それにつきまして、一般財源が 3 千 4 百 0 万、これ商工費とかも、商工会補助金とかも全部含めて何ですけども、3 千 4 百 0 万という金額が一般財源から出てるんですけども、これ、例えば一般財源をもっと減らしてですね、例えば対応としては、1 人 1 万円というの他に、例えば一般財源を減らすために 1 人 8 千円とか 7 千円っていう話での検討っていうのは、話が出たのかどうか、ちょっとお伺いしたいんですけども。

○議長(伊藤幸司君) 政策財政課長。

○政策財政課長(佐藤隆信君) ただ今、飯田議員の生活応援商品券の一般財源に関する質問でございます。説明したとおり 1 万円という形でやらせてもらいましたが、一般財源減らすために 8 千円とか、そういう話されたのかというお話ですが、様々な内容は、中で検討してございましたが、以前も実施した同事業も 1 万円を実施しておりまして、今回の物価高騰等を踏まえると、その 1 万円を下げるには、ちょっと今回は値しないだろうということで、1 万円に決定したというような内容でございます。以上です。

○議長(伊藤幸司君) 他に質疑ありませんか。

1 1 番堺君。

○1 1 番(堺繁光君) 今の飯田議員の質問に関連するんですけども、私は反対にですね、余所の町村では松前町の 1 万円以上のものを出していると、そういうニュースにも出てますし、そういう話がいっぱい出てるんですけども、どうして松前は余所よりも少ないんだろうっていう疑問が結構耳に入ってくるもんですから、その辺のところの考え方、お伺い致します。

○議長(伊藤幸司君) 副町長。

○副町長(若佐智弘君) 私の方から答弁させていただきます。それぞれの自治体で、それぞれの考えのもとで様々な事業を実施しているものと思います。一つ一つをとった場合に、当町と比較して金額的に高い場合もあれば、その町によってはそれよりも低いところもあって。また、うちの方ではもう一つあります消費循環型のクーポン券とか、様々な取り組みをそれぞれの町でしております。そういった中で、総体の中でどれだけできるかっていうことでやっておりますので、一つ一つとれば金額の差はあるかもしれませんが、では

総体的にどうなんだっていうことになる、その辺は大きい差はないのかなど。

ただ、やはりそこで集中的にどっかにいれるとか、そういうものもある場合がありますので、その辺はそれぞれの自治体の考え方で、ちょっと違いが出てくるものと思いますので、どうか、ご理解いただきたいと思います。

○議長(伊藤幸司君) 他に質疑ありませんか。

(「なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) 質疑なしと認め、質疑を終わります。

これより討論を行います。

(「なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) 討論なしと認め、討論を終わります。

お諮り致します。

議案第38号を原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第38号は原案のとおり可決されました。

◎閉会宣告

○議長(伊藤幸司君) 以上をもちまして、今期臨時会に付議されました案件は全て議了致しました。これをもって令和4年松前町議会第4回臨時会を閉会致します。

どうもご苦勞様でした。

(閉会 午前10時16分)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 伊 藤 幸 司

署名議員 飯 田 幸 仁

署名議員 沼 山 雄 平